

- 1 江戸時代に、極端な動物愛護を命じた徳川綱吉は何代目の将軍？
- 2 江戸時代に農民が年貢の減免などを求めて起こした反乱を何という？
- 3 大塩平八郎がかつて勤めていた、江戸時代の大坂において行政や裁判を担当していた役所を何という？
- 4 ロシアからの使節によって日本へ帰国した漂流民は誰？
- 5 元禄文化を代表する劇作家で、『曾根崎心中』など人形浄瑠璃の脚本を書いた人物は誰？
- 6 江戸幕府が大名を分類した際、徳川氏の一族にあたる大名を何という？
- 7 17世紀初めに京都で「かぶき踊り」を始め、歌舞伎の起源となった人物は誰？
- 8 伊能忠敬の測量によって作成された、日本初の正確な全国地図を何という？
- 9 マニファクチュアで、生産工程を細かく分けて別々の労働者が担当する手法を何という？
- 10 江戸幕府が1639年に禁じ、南蛮貿易を終結させる決定打となった行為を何という？
- 11 『東海道五十三次』などの優れた風景画を残した、江戸時代の浮世絵師は誰？
- 12 18世紀末、フランス革命によって市民が打破しようとした、国王が絶対的な権力を持つ政治体制を何という？
- 13 江戸時代後期に水野忠邦が主導し、商人の株仲間を解散させるなど物価の安定を試みた幕政改革を何という？
- 14 中山道が東海道と異なり、海沿いではなく山側を通る場所を指す言葉は何か？
- 15 江戸幕府が実施した、樺太や間宮海峡の地理的状況を明らかにするための調査を何という？
- 16 江戸時代の幕藩体制において、将軍から領地を与えられ、その地を支配していた武士の身分を何という？
- 17 江戸時代、全国の商業と物流の中心地として栄え、「天下の台所」と呼ばれた都市はどこ？
- 18 薩摩藩が支配し、その特産品である黒砂糖の利益を得て藩の財政を支えた国を何という？
- 19 貨幣経済が浸透した江戸時代、農村などで発達した、原料を加工して製品をつくる農業以外の生産活動を何という？
- 20 寛政の改革を行い、農村復興などを進めた老中は誰？
- 21 江戸時代、米の価格高騰に苦しんだ都市の民衆が、商人や米屋を襲った暴動を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	第5代将軍・徳川綱吉は、儒教を尊び、文治政治を強力に推し進めました。		5代将軍	☐
2	飢饉や重税に対して、村単位や地域単位で結束して直訴や強訴を行う行為です。		百姓一揆	☐
3	大坂町奉行所には、江戸から派遣された奉行が置かれ、町方の行政や治安維持、裁判を行っていました。		大坂町奉行所	☐
4	伊勢国出身の太黒屋光太夫は、江戸へ向かう途中で遭難し、ロシアへ漂着しました。		太黒屋光太夫	☐
5	近松門左衛門は、特に人形浄瑠璃の脚本で名声を博しました。		近松門左衛門	☐
6	分類は「親藩」「譜代」「外様」の三つです。		親藩	☐
7	出雲の阿国は、奇抜な衣装や派手な動きを取り入れた「かぶき踊り」を京都で披露し、爆発的な人気を博しました。		出雲の阿国	☐
8	伊能忠敬らが足かけ17年をかけて日本全国を歩き、天体観測と距離測定を行って作成した地図です。		大日本沿海輿地全図	☐
9	一人の作業者が全工程を行うのではなく、作業を細かく分けて分業させることで、効率よく大量の製品を生産することが可能になりました。		分業	☐
10	その一環として、キリスト教を広めるポルトガル船の来航を禁止し、1639年に南蛮貿易を完全に終結させました。		ポルトガル船の来航	☐
11	葛飾北斎が『富嶽三十六景』で富士山を題材にしたのに対し、歌川広重は『東海道五十三次』で、宿場町と旅人の情緒的な風景を繊細に描き出しました。		歌川広重	☐
12	国王が法律や軍事のすべてを決める権限を持っていたため、一部の王族や貴族だけが贅沢をし、市民や農民には重い税金が課されました。		絶対王政	☐
13	老中水野忠邦は、物価抑制策として株仲間を解散させ、流通を自由にしようとした。		天保の改革	☐
14	現在の群馬県から長野県にかけての碓氷峠のような険しい山道が含まれていたため、「内陸」の街道として知られています。		内陸	☐
15	幕府の命を受けた間宮林蔵は、樺太が島であることを発見し、大陸との間の海峡（のちに間宮海峡と命名）を確認しました。		蝦夷地・樺太の調査	☐
16	大名は、将軍から1万石以上の領地を拝領し、そこで行政や裁判、年貢の徴収を行う領主です。		大名	☐
17	大阪は、諸藩が年貢米や特産品を販売する「蔵屋敷」が数多く設置された場所であり、全国の米や商品がここに集結しました。		大阪	☐
18	薩摩藩は琉球王国を支配し、甘蔗（サトウキビ）の栽培を奨励して、加工された「黒砂糖」を独占的に販売することで巨額の利益を得ました。		琉球王国	☐
19	この変化の中で、農業の合間に原料を加工して製品にする手工業が各地で発達しました。		手工業	☐
20	松平定信は、老中として「寛政の改革」を実施しました。		松平定信	☐
21	怒った民衆は、米を買い占めている疑いのある豪商や米屋の家を破壊し、米の安売りを強要する「打ちこわし」を行いました。		打ちこわし	☐

言えなかった用語ノート